



# 2007

## 長崎居留地まつり

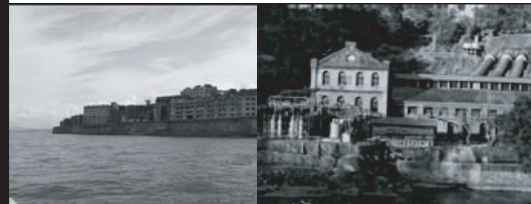
# 居留地シンポジウム

日時  
場所  
参加費

平成19年9月29日（土）

活水女子大学 大チャペル（長崎市東山手町1-50）

無料



13:00～14:40 1部

### 基調講演

- 九州・山口の近代化遺産の世界的価値  
京都府立大学准教授 宗田 好史 先生

### パネルディスカッション

- 日本の近代化と萩  
萩市長 野村 興兒 氏
- 九州・山口近代化産業遺産群と釜石  
釜石市副市長 佐野 透 氏
- 三菱と日本の近代化  
三菱重工業株式会社 長崎造船所 史料館 館長 横川 清 氏
- 島津斉彬と近代化  
株式会社島津興業 副会長 島津 公保 氏
- 産業遺産広域連携と長崎の再生  
全国産業観光推進協議会 副会長 須田 寛 氏  
コーディネーター 加藤 康子 氏（都市経済評論家）  
ゲスト スチュワート・スミス 氏  
（TICCIH国際産業保存委員会 事務局長）

15:00～16:40 2部

### 「温故知新」長崎・居留地から

- 「霧笛の長崎・居留地」  
長崎総合科学大学教授 ブライアン・バークガフニ 先生
- パネルディスカッション  
長崎総合科学大学教授 ブライアン・バークガフニ 先生  
長崎市長 田上 富久 氏  
長崎居留地まつり実行委員会 会長 桐野 耕一  
摂南大学教授 三藤 利雄 先生  
コーディネーター 梅元 建治（長崎居留地まつり事務局）

お問い合わせ先

1部 シンポジウム運営委員

軍艦島を世界遺産にする会内 坂本道徳 ●095-801-6012

2部 長崎居留地まつり実行委員会

長崎市さるく観光推進課内 ●095-829-1314

## シンポジウム開催概要

イベント名	居留地シンポジウム	
目的	近代化産業遺産が教育資源や観光資源として脚光を浴びる中、長崎・居留地にまつわる多くの出来事や物語が、やがて日本に飛躍的な近代化をもたらしたことを再認識し、長崎居留地をはじめ県内外に今も数多く残る貴重な歴史的文化遺産を活かした地域文化の活性化と地域振興に寄与する。	
主催者	長崎・居留地まつり実行委員会	
実施日時	平成 19 年 9 月 29 日（土）	
場 所	活水女子大学 大チャペル（長崎市東山手町 1-50）	
第 1 部	テーマ	「九州・山口の近代化産業遺産群と長崎の再生」
	時間	13 時 00 分～14 時 40 分
	ご挨拶	主催者 長崎居留地まつり実行委員会 会長 桐野 耕一
		来 賓 九州経済産業局 様 来 賓 スチュアート・スミス 先生
	基調講演	京都府立大学准教授 宗田好史 先生 「九州・山口の近代化遺産の世界的価値」
	パネル ディス カッション	萩市長 野村 興兒 様 「日本の近代化と萩」
		釜石市副市長 佐野 透 様 「九州・山口近代化産業遺産群と釜石」
		三菱重工長崎資料館 館長 横川 清 様 「三菱と近代化」
	ご挨拶	株式会社 島津興業 副会長 島津 公保 様 「島津斉彬と近代化」
		全国産業観光推進協議会 副会長 須田 寛 様 「産業遺産広域連携と長崎の再生」
閉会	都市経済評論家 加藤康子 （コーディネーター）	
ご挨拶 来 賓 長崎市長 田上 富久 様		
シンポジウム第 1 部運営委員 坂本 道徳		
休憩・設営（20 分間）		
第 2 部	テーマ	「温故知新」長崎・居留地から
	時間	15 時 00 分～16 時 40 分
	ご挨拶	長崎市長 田上 富久
	講 演	ブライアン・バークガフニ 先生「霧笛の長崎・居留地」
	パネル ディス カッション	ブライアン・バークガフニ 先生（長崎総合科学大学教授） 摂南大学教授 三藤 利雄 先生
		長崎市長 田上 富久 氏
ご挨拶	長崎居留地まつり実行委員会 委員長 桐野 耕一	
	長崎居留地ネットワーク事務局長 梅元 建治	
お問い合わせ	長崎・居留地まつり実行委員会 （長崎市さるく観光推進課 095-829-1314） ※ シンポジウム第 1 部：長崎市企画部総合企画室 長瀬雅彦 095-829-1111	